

2021年12月13日

日本銀行松山支店

## 愛媛県金融経済概況

### 1. 概観

愛媛県の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響が和らぐ中、緩やかに持ち直している。

すなわち、個人消費は、緩やかに持ち直している。住宅投資は、持ち直しの動きがみられる。設備投資は、増勢が鈍化している。公共投資は、横ばい圏内で推移している。こうした中、生産は、振れを伴いつつも、基調としては持ち直している。雇用・所得をみると、弱めの動きがみられている。この間、企業の業況感（業況判断）は、横ばいで推移した。

### 2. 各論

#### (1) 需要項目別動向

公共投資は、横ばい圏内で推移している。

輸出は、持ち直している。

設備投資は、増勢が鈍化している。

個人消費は、緩やかに持ち直している。

#### 業態・品目別の需要動向

大型小売店販売 (百貨店、スーパー、ホームセンター等)	緩やかに持ち直している。
コンビニエンスストア販売	持ち直しつつある。
家電販売	底堅く推移している。
乗用車販売	持ち直しの動きがみられる。
宿泊・観光施設の入込み	持ち直しつつある。

住宅投資は、持ち直しの動きがみられる。

## (2) 生産

生産は、振れを伴いつつも、基調としては持ち直している。

### 業種別の生産動向

織	維	持ち直している。
紙	・ パ ル プ	横ばい圏内の動きとなっている。
化	学	弱めの動きがみられる。
プラスチック製品		持ち直しの動きが弱まっている。
非	鉄 金 属	弱含んでいる。
食	料 品	持ち直しつつある。
一	般 機 械	持ち直しの動きがみられる。
電	気 機 械	堅調に推移している。
輸送機械（造船）		低調に推移している。

## (3) 雇用・所得

雇用・所得をみると、弱めの動きがみられている。

有効求人倍率は、前月比上昇した。名目賃金、常用労働者数は前年を下回った。

## (4) 物価

松山市の消費者物価（除く生鮮食品）は、前年を下回っている。

## (5) 企業倒産

企業倒産は、落ち着いた動きとなっている。

## (6) 金融情勢

実質預金、貸出金とも前年を上回っている。貸出約定平均金利は、前月比低下した。

以 上